

【羊ヶ丘病院の“今”をお知らせ】



「肝炎ウイルスマーカーの意義と感染対策の話題」

院内勉強会を開催しました

NEWS

2015年6月25日、感染対策の一環として「肝炎ウイルスマーカーの意義と感染対策の話題」をテーマとし、院内勉強会が開催されました。

B型肝炎、C型肝炎といった肝臓の病気についての説明、医療業界では大きな課題となっている針刺し事故等によるB型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルスの職業感染に対する対応について学びました。

質疑応答では、麻酔科の中山医師をはじめ、看護職員から活発な質問がなされていました。



外部講師の方がいらしての勉強会です。



活発な質疑応答です。